

ゆずり葉



旭中 学校だより 第12号
令和7年 12月 1日
電話番号 48-5631

地域をきれいに 心もきれいに!

天候不順のため、本来ならば、10月16日(木)に実施する予定であった地域清掃が11月27日(木)に行われました。学校周辺や通学路、公園など、ふだんお世話になっている地域の場所を中心に、班ごとに分かれてごみ拾い等に取り組みました。

活動の最中には、「意外とごみが多いね」「この道、いつも通っているけど、きれいになると気持ちがいい」といった声が聞かれました。地域の方々からも「ありがとう」「中学生が頑張ってくれてうれしい」と温かい言葉をいただき、生徒たちにとっても励みとなりました。

この活動は、地域を清潔に保つだけでなく、「自分たちのまちは自分たちで守る」という意識を育む大切な機会です。自分の行動が地域の一員としての責任につながることを実感できた一日となりました。

これからも、地域に支えられていることへの感謝を忘れず、学校と地域がともに成長できる活動を続けていきたいと思えます。



2学期避難訓練 ～不審者が侵入した場合～

11月21日(金)に、不審者侵入を想定した避難訓練を実施しました。生徒たちが安全を確保し、教職員が迅速かつ適切に対応できるよう、危機管理意識の向上を目指して毎年行っている重要な訓練です。

訓練では、より実践的な対応力を養うため、「1年生の教室に不審者が侵入した」という緊迫した状況を太田警察署の生活安全課協力の下、設定しました。今回の訓練を通して、教職員一同、初期対応の動きや情報共有の重要性を再確認することができました。また、子どもたちにとっても、真剣な状況の中で「自分の命は自分で守る」ことの大切さを肌で感じる貴重な機会となったことと思います。

学校では今後も、子どもたちの安全を最優先に考えた教育活動と危機管理体制の強化に努めてまいります。



1年生薬物乱用防止教室

11月25日(火)に1年生を対象として薬物乱用防止教室を行いました。近年、SNSを介した誘いや、違法薬物が若者の間で広がりを見せています。この講義は、生徒たちが薬物乱用の真の恐ろしさを正しく理解し、自らの意思で「絶対に手を出さない」と決意できる強い心を育むことを目的としています。

講師は、犯罪や非行のない明るい社会づくりを目指して活動するボランティア団体である太田更生保護女性会顧問である [redacted] にお願ひしました。

佐藤先生は、第7代(H18.4～H21.3)の旭中校長を務めた方です。

生徒たちは、薬物乱用防止について特に次の2つのことを学びました。

○違法薬物は「やめられなくなる病気」であり、幻覚や妄想が一生残る可能性があることや、身近にある医薬品のオーバードーズ(過剰摂取)も危険な乱用行為であることを理解しました。

○薬物を勧められた際の具体的な対処法について考えました。ただ「ダメ」というだけでなく、「その場からすぐに離れる」ことや、「曖昧にせず、はっきりと拒否する」ことの重要性を学びました。

